



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

2023年1月号ブリテン 第384号

2022-2023年度主題(Theme)

会長 菺 淵 光 彦
副会長 長 津 徹
書記 御園生 好 子
会計 柴 田 弘 子
直前会長 小 山 憲 彦
担当主事 大 津 桃 子

Our Motto 国際標語
国際会長 K. C. サミュエル
アジア太平洋会長 シェン・チ・ミン
東日本区理事 佐藤 重 良
あずさ部部長 後藤 明 久
サンライズ会長 菺 淵 光 彦

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「フェロシッパとインパクトで次の100年へ」(インド)
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」(台湾)
「未来へ向けて今すぐ行動しよう」(甲府21)
「ワイズへの参加と交流を楽しもう」(富士五湖)
「おしゃべりワイズ～楽しく、明るく、美しく」

1月第一例会のお知らせ

と き 1月8日(土曜日) 12：00～
と ころ 早稲田奉仕園スコットホール
日本基督教団早稲田教会
か い ひ 2,000円

◆プログラム

在京ワイズ合同新年会

礼拝 古賀博牧師

12：30～

ウクライナ支援 チャリティーコンサート

演奏 カノンデュオシスターズ

嘉村姉妹

15：00～

クラブ第一例会

会場未定

当日会長よりLineで連絡

1月以降の予告

1月24日(火) 第二(新年)例会 会場未定 17：00～

2月 9日(木) 第一例会 山手センター 18：00～

◇山手学舎舎生との鍋例会を予定していますが、コロナの状況で鍋例会の中止、ハイブリッド例会に変更の場合もあります。

2月11日(土) あずさ部評議会 甲府談露館 11：00～

◇あずさ部では評議会に誰でも出席できます。大歓迎！

2月21日(火) 第二例会 山手センター 17：00～

◇BF使用済み切手整理の予定。切手とハサミをご持参下さい。欠席予定者は会長あて使用済み切手をお送り下さい。



謹賀新年



東京サンライズの卯年、 ホップ・ステップ・ジャンプ

会長 菺淵睦彦

今年に入会して3度目の卯年、世の中の進化は劇的に変わりつつあることを感じる。

私の入会式は1999年10月14日の第一例会で20人以上のクラブに戻ったと年史にある。初仕事は山手バザーおでん奉仕だった。

次に2009年帯広大会から2010～2011年富士五湖大会・横浜国際大会の頃は2回目の卯年の前後にあたり、甲府21葉袋メン



がJICAシニアボランティアで赴任中のアルゼンチンと帯広大会前夜祭を動画で結びライブ交流、国際大会では諸外国のワイズメン・ユースの働きを発信し、西日本区倉田メンも一緒に参加され、この経験は2020年からのパンデミックにも生かされた。Zoomをはじめ新コミュニケーションツールは3年つづくコロナ禍の中、国際会議などワイズの会議で利用された。

三度目の卯年を迎え、今年VRコミュニケーションツール「メタバース」元年とみなし未来へ大きく飛躍！

1月のハッピーバースデー

1日 長 津 絹 子 さん

4日 河 野 伸 子 さん

ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう

青少年のためにYMCAに尽くそう

世界的視野を持って国際親善を計ろう

義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう

会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

12月例会出席者

在籍 (内広義会員 2名) 17名

メン (Make up 2名) 11名

メネット・コメント 1名

ゲスト・ビジター 4名

出席率 80%

●12月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg)

●ニコニコ：8,106円(累計：26,534円)⇒緊急募金と併せてウクライナ募金へ

富士五湖・東京サンライズ12月合同第一例会報告

菰渚光彦

12月3日(土)16:00より東京YMCA山中湖センター“暖炉の部屋”において、合同例会は行われました。

参加者は以下の通り

東京サンライズ：飯野毅与志、泉文雄、大谷博愛、小山憲彦、菰渚光彦、立田佳明、長津徹、御園生好子、正村満さん(参遊會)

富士五湖：尾崎時恵さん、望月喜代子さん、望月勉さん



例会は菰渚会長持参のテーブルベルを点鐘して始まりまし。簡単な挨拶の後、ワイズソングを斉唱、次いでワイズの信条を唱和しました。

東京サンライズの報告は以下の通り

- ・後藤部長公式訪問に関して打ち合わせ、3月9日第一例会または、18日第二例会で今後調整する。
- ・12月第二(お散歩)例会&納会は12月20日(火)杉並アニメミュージアムを中心に西荻窪までを歩く。その後、納会として食事会を荻窪駅前「中華・りぼう」で行う。
- ・1月7日(土)12:00~14:30、在京ワイズ合同新年会は、早稲田教会でコンサート、登録費などはウクライナ支援に充てられる。1月第一例会は在京ワイズ合同新年会に合流して実施するため1月12日(木)には行わない。
- ・2月9日(木)2月第一例会に学舎生の参加を舎監に担当主事から打診中
- ・2月21日(火)第二例会 場所未定
- ・3月9日(木)第一例会 内容未定

続いて富士五湖クラブからの報告が望月(勉)会長より行われました。また、富士五湖から参加の尾崎時恵さんからご夫君の尾崎浩銅版画展が12月23日(金)~25日(日)富士吉田で開催されることのアピールがありました。尾崎氏と時恵さんはあずさ部会で歌唱出演された方達です。ポスターを預かり山手センターに貼ることを約束。

ハッピーバースデーではサンライズの御園生好子さんと、



担当主事の天津桃子さんの誕生日を、まだプレゼントが出来上がっていないので、歌って祝いました。

にこにこ1分間スピーチでは参加者全員が一言ずつ近況を報告した後、富士五湖クラブの望月(勉)会長による閉会の挨拶とガラス製テーブルベルの閉会点鐘を以って合同例会は終了し、懇親会に移りました。

山中ワーク・クリスマスBBQ例会報告

長津 徹

12月3日土曜日、長津・大谷・小山の3名が小手指駅に集合して、御園生車で出発しました。好天の天気予報が出ていたので早めの時間にしたのですが、高速道路はガラガラで45分も早く集合場所のスーパーに到着し、のんびりと買い物が出来たのです。泉くんも早めに合流し、買い物を運搬してくれました。

BBQ開始を1時に予定していたので12時には山中湖センターに到着し、余裕で準備出来ました。別便の飯野・菰渚・立田・正村、も合流、富士五湖クラブからは望月夫妻と新メンバーの尾崎さん(あずさ部会で歌っていた方)計3名の参加でした。今回は気温も高く日差しもあったのでレクレーション棟前のグラウンドでのBBQです。初めて薪を使わず炭を使ったので美味しいBBQを楽しむことが出来ました。

その後食堂に移動しての合同例会です。これも初めての厨房無し自前の食事となりました。BBQの残り火で餅を焼き、マントルピースを囲んでの楽しいひとときを過ごすことが出来ました。



山中ワークに参加

参遊會 正村 満さん

12月3日(土)~4日(日)山中ワークに参加させて頂きました。

12時 山中湖センターに集合。食事はバーベキュー。大目付菰渚会長、御園生BBQ奉行の号令のもと、早速準備に取り掛かる。炭の火起こしと焼き場は火消し頭の長津さんが担当。

食材は、肉・焼き鳥・はまぐり・カマンベールチーズフォンデュ・焼きそば他色々。途中で富士五湖クラブのメンバーも合流。我々町(待ち)奉行、町(待ち)娘はお奉行様と頭が作る料理をひたすら待ち続け、美味しくいただきました

バーベキュー終了後、夕刻から暖炉の部屋で12月第一合同例会が行われ、引き続き懇親会へと移り、楽しい時間を過ごさせて頂きました。

翌日は、チャペルの大掃除の手伝い。長椅子板と説教台後ろの壁面板を取り外し、箒で掃いて拭き、倉庫に移動しました。



バス停側の「まるたか」で昼食後解散。菰淵さん、飯野さんと私の3人は、「石割の湯」へ寄って行きました。

山中湖センター中里館長ご協力ありがとうございました。

12月第二(お散歩)例会報告

柴田弘子

12月20日(火)JR荻窪駅西口改札口に12時集合。6名の参加がありました。早速駅近くの蕎麦屋「吉祥庵」に入り、菰淵さんがお散歩例会の下見にきたおり店からもらった飲み物券で、まずのどを潤し昼食を済ませました。美味しいお蕎麦でした。

菰淵さんの案内で目的の「東京工業大学杉並アニメーションミュージアム」へ、バスで5分位の所ですが、私達はお天気もよし、風もなく青梅街道～四面道～銀杏並木を経て20分程歩き到着しました。

入館すると日本のアニメの歴史を紹介する作品が展示され、アニメの好きな人には懐かしく楽しいところでした。3月に公開される映画ドラえもん展を見ながら一休みし、1時間ほど見学し出発しました。

青梅街道から女子大通りをへて骨董通りのお店を外から眺めながら、西荻窪駅に向かい6時頃到着しました。お年ですか流石に疲れ、第二例会まで時間があるので喫茶店で休憩を

し、電車で一駅移動し荻窪駅近く中華料理店「りぼう」へ向かいました。

お散歩は少人数で寂しかったのですが、17時30分から忘年会を兼ねた第二例会には12名が出席しました。乾杯の前に会長からの諸連絡、議題について話し合われました。

- ・1月号ブリテンの担当
- ・1月8日(土)在京ワイズ合同新年会(第一例会合流)
- ・1月24日(火)第二新年例会 未定
- ・2月4日(土)～5日(日)神戸東西日本区交流会
- ・2月9日(木)山手センター学舎との鍋例会(交渉中)
コロナ禍でハイブリッドの場合もあり
- ・3月9日(木)～14日(火)台北ワイズ100周年記念式典
- ・ウクライナ募金として今までのにこにこを拠出する。

例会終了後皆で乾杯し、食べ放題・飲み放題3時間のコースを楽しく過ごしました。

6月のお散歩例会の場所として松本さんのお宅(埼玉坂戸)の菜園を訪ねることの提案がありました。

最後に立田さんから餃子の差し入れでお腹も満腹、皆さん一言近況報告をして散会いたしました。

出席者：菰淵会長・飯野・江原・大谷・小山(憲)・柴田・立田・長津・長津絹子・松本・御園生・正村さん(参遊會)

山中湖センターだより

山中湖センター館長 中里 敦さん

12月はサンライズのワークキャンプありがとうございました。少しでも施設をきれいに長く使えるようにしていきたいところで、冬季のクローズに向けて手が足りないところのお手伝いは大変助かりました。2023年は山中湖センター100周年です。次の時代の山中湖センターを思い描きながら、100年目の時を過ごしたいと思います。記念行事も考えていきますので、サンライズの皆さまにもぜひお力添えをお願いいたします。また、集客をコロナ前に戻せるよう努力したいと思います。

ひよこのつぶやき

Vol.243

只見線に乗りに行こう

小山憲彦

11月某日、2011年7月の新潟・福島豪雨で会津川口～只見間の鉄橋が崩壊し不通になっていた只見線が10月1日に復旧したので、紅葉の季節にはチョット遅いけれど乗りに行くことにし、上越新幹線で浦佐の駅まで出掛けました。

浦佐の駅は駅舎は広々として立派だけど、小さな売店と観光案内のスペースとやたらとゆったりした待合所だけの駅でした。タバコを喫いに駅前広場に下りてみましたが、ポツンとタクシーが一台停まっているだけで人影もほとんど無く、商店街の姿もありませんでした。駅舎に戻り人もまばらな待合室で一時間暇をつぶし、改札口らしき所を通り上越線のホームへ向かいました。最近思い込みが激しく、何も考えずに階段を下りてホームへ。それにしても人影がまばらだなど思いつつベンチに座っていたのですが、反対側のホームには列車を待っているらしい人が目立ち始めました。苦手なスマホ

を駆使して地図で方向を確認しようとしたのですが、これが何とも手古摺り、反対側の人に大声で小出行きを尋ねたところ、何とそちらのホームとのこと。列車の到着まで間がないので慌てて階段をよじ登り(今は階段の上り下りがとても苦手)反対側のホームへたどり着き、何とか長岡行きの列車に間に合いました。

小出駅にも階段しかなくやっとの思いで只見線のホームにたどり着いたら(結構遠かった)2両編成のディーゼルカー(JR E新型キハE120系)は既に殆ど満席状態。何とか席を確保できたのはラッキーでした。発車後に大きくカーブして上越線と別れ破間川沿いに会津を目指して行きます。ここは戊辰戦争で敗れた長岡藩の川合継之助が会津を目指した六十里越街道の道です。早速車中酒のハイボールを味わいながら、車窓には両側速くに山並みが見え、刈り取られた田んぼが広がる田園風景が続き、まさに日本の原風景の眺めでした。その中で突然現れた巨大な学校。こんな田舎に高校か、大学かと。何棟もの4階建ての校舎と、いくつもの広いグラウンド。後で調べたら何と魚沼市立の中学校でした。やがて山が迫り、人家もまばらに。大白川駅を過ぎ未沢川沿いに山間に入っていきます。後は山の中。突然入った長い、長〜いトンネル、浅草岳の下をくぐる長〜いトンネルが3本。そしてチョットだけ見えた田子倉湖の水面。ダムを造るだけなら会津からの鉄路だけでも良かったのではと。それほど何でこんな長いトンネルを掘る必要があったのだろうかと思うような、長い、長〜いトンネルでした。只見の駅からは以前の三江線を思わせるような観光客の団体が乗り込み、超満員の車内。紅葉は既に散り、常緑樹の緑と落葉樹の枯葉のコントラストが深緑の湖面にそれなりに美しく映えていました。暗くなって会津若松に到着。乗車時間4時間12分。

今日は郡山の宿を手配しているので、会津若松では隣のホームの電車に乗り換え、とにかく郡山まで行き、東横インに宿泊。飲みに出ることもせずに明日に備えました。

9時18分発の水郡線に乗るためタクシーで駅へ。コンビニで車中酒を確保し、吹きっさらしのベンチでサンドイッチの朝食を済ませ、発車を待ちました。乗った列車はJR東日本の新型車両キハE130系ディーゼルカー。

郡山を出てベッドタウンを過ぎ、しばし両側に低い山並みの続く、江戸時代に左遷された大名の多かった棚倉藩十万石の城下町を通りました。思いの外裕福そうな穀倉地帯に見え、左遷の藩?と考えてしまいました。阿武隈山脈の尻尾の丘陵地帯に入り、人家も少なく奥常陸の観光名所袋田の滝へ近づきました。今までの田園風景とは趣を変え山や川の迫った景色になってきました。しばしの溪谷風景の後は田園の広がる農村・ベッドタウンが続き水戸駅にたどり着きました。乗車時間3時間22分。

水戸からは特急ひたちでゆっくりと懐かしい景色を眺めながらいわきへ向かいました。ゆったりとしたソファと喫煙室完備の待合室で1時間半の待ち合わせで最後の目的磐越東線のディーゼルカー(JR旧式のキハ110系)に乗り込みました。運転士は若いお嬢さんでした。残念ながら雨模様の夕方で、溪谷の美しい景色はほとんど楽しむことができませんでした。陽の長い季節か、お嬢さん運転士に勧められた雪景色の時に再訪しようと思いました。乗車時間1時間51分。

郡山でやまびこに乗り換えて夜遅くに家に帰り着きました。

2023年1月1日発行

東日本区理事 佐藤重良

メンバーの皆さまは、サンライズWebサイトに保存されておりますので、そちらにアクセスしてご覧ください。

【<http://yssunrise.com/wine.html>】

部長通信、ブリテンのバックナンバーもご覧いただけます。

YMCA News

山手センター 大津桃子さん

◆11月27日(日)山手センター70周年を記念したリーダーOBOG会を開催◆

現役のリーダーも含め125名が集いました。リーダーOBOGによる実行委員会によって運営がなされ、全体会の他、キャンプソングやクラフトを楽しむなど、再会と交流の機会となりました。山手センターで多くの人が出会い、繋がり続けている証だと感じる温かいイベントでした。当日はリーダー養成募金として約9万円が寄せられました。

◆12月14日(水)に「ウクライナYMCA支援活動報告会」がオンライン開催◆

ウクライナYMCAのVictor Serbulov総主事他、同YMCAの職員やボランティアから、ウクライナYMCAの活動や、東京YMCAの支援により実現したキャンプ、現在のウクライナ国内の状況等について報告がありました。会員、職員他70名が参加しました。

◆今後の主な行事日程◆

「ピンクシャツデー」2月22日(水)

いじめのない世界を目指すキャンペーン

「第32回チャリティーゴルフ大会」4月13日(木)

会場：PGM総成ゴルフクラブ

◆深 悼◆

謹んで哀悼の意を表します。

仲田達男氏(元財団法人東京YMCA理事長/名誉会員/元東京八王子) 12月3日召天 享年93

◆2022年もありがとうございました◆

今年度、山手会館は70周年を迎えました。1952年10月以来、みなさまのご支援を受け続けながら活動を続けられてきたこと、心より感謝を申し上げます。これからも皆さまなどのお力添えを賜りながら、新たな節目に向かって歩みを進めて参りたいと思います。変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。日に日に寒さが増してきました。みなさまの健康が守られ新年が迎えられるようお祈り申し上げます。

編集後記

やっとなしながらでも比較的自由にみんなと会って飲み会が持てるようになって来たのに、中国では感染爆発、日本でも急速に感染が拡大している昨今です。ワイズ100周年で台湾へ行こうと思っているのですが、入国制限が厳しくなることが心配です。入れないよなんて言われなければいいのですが。